



2024年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社テレビ朝日ホールディングス
代表者名 代表取締役会長 早河 洋
(コード：9409、東証プライム市場)
問合せ先 取締役 角南 源五
(TEL：03-6406-1115)

東映株式会社との新たなパートナーシップ構築に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社テレビ朝日（以下「テレビ朝日」という）が、東映株式会社（以下「東映」という）と新たなパートナーシップを構築することで合意しましたのでお知らせいたします。

記

1. 新たなパートナーシップ構築の背景等

テレビ朝日と東映はこれまでも数多くの魅力的なコンテンツを世に送り出してきましたが、動画配信など視聴形態が多様化し、コンテンツへの需要が高まる状況に適切に対応していくため、従来の協力関係を一層強化することにくわえて、新たなコンテンツ・IPやエンターテインメントの創造に向けたパートナーシップを構築することとしました。

放送や上映などこれまでの枠組みにとらわれない取組みにくわえて、世界中にコンテンツが流通する時代を踏まえて、両社共同でグローバル展開もおこなっていく方針です。

2. 新たなパートナーシップの主な内容

パートナーシップの具体的な内容として、以下の項目を中心に検討をおこないます。検討にあたっては、両社間でステアリングコミッティを設置し、スピード感ある検討を進めてまいります。

コンテンツ制作

- ▶ 連続テレビドラマ 共同制作プロジェクト
- ▶ 大型劇場用映画 共同製作プロジェクト
- ▶ 新規IP開発プロジェクト
- ▶ 時代劇開発プロジェクト
- ▶ 映像テクノロジーの共同研究、開発

グローバル展開

- ▶ 世界配信を前提にしたコンテンツ制作体制の構築

メディアシティ／リアルエンタテインメント

- ▶ 東映太秦映画村、東京ドリームパークの相互営業協力

人事交流

- ▶ 幹部役職員の相互交流
- ▶ 若手社員の相互交流・人材育成

3. 今後の見通し

現状連結業績への影響はありません。今後の検討の進捗を踏まえ、連結業績への影響等ある場合には、速やかに開示いたします。

以 上

テレビ朝日 × 東映

新たなエンターテインメントの創造に向けた“パートナーシップ”を構築！



株式会社テレビ朝日(本社:東京都港区、代表取締役会長:早河洋、以下「テレビ朝日」と)と東映株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役会長:多田憲之、以下「東映」)は、映像コンテンツで世界に夢と希望を与えるという理念の下、動画配信の隆盛など新しい時代に即応したパートナーシップを構築することで、以下の通り合意しました。

■ パートナーシップ構築の背景

テレビ朝日と東映はこれまでも数多くの魅力的なコンテンツを世に送り出してきました。特にドラマでは、「はぐれ刑事純情派(1988～2009年)」「相棒(2000年～)」「科捜研の女(1999年～)」といった刑事ドラマや、「暴れん坊将軍(1978～2002年)」をはじめとする時代劇、「仮面ライダー」や「スーパー戦隊」などの特撮シリーズなど、テレビ朝日の番組編成に大きな役割を果たしてきました。また「相棒」や「仮面ライダー」など数多くのドラマが劇場用映画として製作・公開され、東映の映画事業にも大きく貢献しております。動画配信など視聴形態の多様化により、コンテンツの需要はより一層高まっており、放送や上映など従来の枠組みにとらわれない新たな価値を持ったコンテンツの創出が急務となっております。

テレビ朝日と東映は、従来の協力関係の一層の強化を図り、新たなエンターテインメントの創造に向けたパートナーシップを構築することとしました。世界中にコンテンツが流通する時代を踏まえ、両社共同でグローバル展開についても積極的に取り組んでいく方針です。

■ 主な内容

コンテンツ制作

○ 連続テレビドラマ 共同制作プロジェクト

現行のテレビ朝日・東映のドラマ共同制作枠をベースに、企画開発及び制作体制をプロジェクト化し、視聴率のさらなる向上と配信市場での活用が期待できる「相棒シリーズ」にも匹敵する強力コンテンツの制作を目指します。

○ 大型劇場用映画 共同製作プロジェクト

「相棒シリーズ」に代表される連続ドラマを起点とした大型劇場用映画の開発を推進します。映画対応枠を設定し、ドラマ企画・制作の段階から劇場用映画の公開を見据え、俳優・脚本家・監督など強力な制作体制を構築し、ドラマの成功と劇場用映画のヒットを複合的に目指します。

○ 新規 IP 開発プロジェクト

アニメコンテンツをはじめとする強力なIP制作のための共同プロジェクトを策定していきます。特にアニメコンテンツに対する需要が高まる現状を踏まえ、アニメ制作体制強化のための「将来計画」を策定、共有し、IPビジネスを加速させていきます。

○ 時代劇開発プロジェクト

現在放送中の「君とゆきて咲く ～新選組青春録～」(2024年4月～)をはじめ、「ヒットする新しい時代劇」ジャンルを開発する共同制作プロジェクトを立ち上げます。連続テレビドラマ放送を経て劇場用映画に、さらには東映太秦映画村やテレビ朝日の東京ドリームパークでのイベントコンテンツへと連動させていきます。

○ 映像テクノロジーの共同研究、開発

バーチャルプロダクション等の映像テクノロジーやメタバース等の制作手法を駆使し、新時代の映画制作・ドラマ制作に挑戦するとともに、制作コストの効率化を目指します。

グローバル展開

○ 世界配信を前提にしたコンテンツ制作体制の構築

世界マーケットでの情報の共有など相互協力を強化することによって、インド等成長が期待される大きなマーケットにおけるグローバルなビジネス展開を企図していきます。

メディアシティ/リアルエンタテインメント

○ 東映太秦映画村、東京ドリームパークの相互営業協力により集客増・収益増を目指す

2028年全面リニューアル予定の「東映太秦映画村」と、2026年完成予定の「東京ドリームパーク」は、東映とテレビ朝日のリアルエンタテインメント事業の中核を成しています。両社のリアルエンタテインメント事業を成功させるため、様々な面で相互協力をおこないます。それぞれの拠点に情報カメラを常設して、仮面ライダー等のイベントや天気予報を中継するなどの手法で認知度を高め、集客増、収益増へとつなげていきます。



(東映太秦映画村リニューアルプロジェクト)



(東京ドリームパーク)

人事交流

○ 幹部役職員の相互交流

両社のプロデューサーなど幹部役職員を相互に出向させ、より密接な制作体制及びコンテンツの開発体制を構築します。

○ 若手社員の相互交流・人材育成

両社の若手社員を一定期間相互に出向、交流させ、映画・ドラマ制作スタッフの育成と充実化をはかります。

■ 推進体制

以上の取組みをおこなうため、テレビ朝日と東映はステアリングコミッティを設置します。常任メンバーは以下のとおりですが、業務目的やプロジェクトの内容により、適宜、メンバーを選定する予定です。

【テレビ朝日】

取締役副社長 角南 源五(経営戦略局・経理局担当、SDGs推進室担当補佐)

常務取締役 西 新(ビジネスソリューション本部副本部長、コンテンツ編成局・スポーツ局担当、ABEMA 統括)

【東映】

代表取締役社長 吉村 文雄(映像本部長)

取締役 小嶋 雄嗣(映像本部副本部長 兼 撮影所事業部門長、京都撮影所長、
太秦地区担当)

以 上

【テレビ朝日について】

社名：株式会社テレビ朝日

本社：東京都港区六本木6-9-1

代表者：代表取締役会長 早河 洋

主な事業内容：放送法による基幹放送事業及び一般事業

【東映について】

社名：東映株式会社

本社：東京都中央区銀座3-2-17

代表者：代表取締役会長 多田 憲之

主な事業内容：各種映像の製作・配給・ライセンス事業及び不動産事業等

【本リリースに対するお問い合わせ先】

株式会社テレビ朝日

経営戦略局経営戦略部 小山 恭司

電話：03-6406-1111（代表）